



平成27年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年5月14日 東

上場会社名 日本コンセプト株式会社 上場取引所
 コード番号 9386 URL <http://www.n-concept.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松元 孝義
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 仁科 善生 (TEL) 03-3507-8812
 四半期報告書提出予定日 平成27年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第1四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第1四半期	2,745	9.2	565	28.7	569	58.8	377	68.3
26年12月期第1四半期	2,514	15.7	439	19.5	358	△35.5	224	△34.5

(注) 包括利益 27年12月期第1四半期 331百万円(58.4%) 26年12月期第1四半期 209百万円(△44.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第1四半期	86.53	—
26年12月期第1四半期	51.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第1四半期	14,266	5,570	39.1
26年12月期	14,089	5,474	38.9

(参考) 自己資本 27年12月期第1四半期 5,570百万円 26年12月期 5,474百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	54.00	54.00
27年12月期	—	—	—	—	—
27年12月期(予想)	—	27.00	—	27.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,523	10.2	1,002	7.6	946	19.3	629	26.3	144.07
通期	11,200	8.7	1,990	6.1	1,877	3.1	1,245	7.3	285.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、四半期決算短信(添付資料)4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年12月期1Q	4,366,000株	26年12月期	4,366,000株
27年12月期1Q	147株	26年12月期	147株
27年12月期1Q	4,365,853株	26年12月期1Q	4,365,970株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成27年5月22日に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、消費税率引き上げ以降の景気回復の足取りの重さが依然残るものの、企業収益の改善や雇用情勢の回復、円安による輸出の増加などを背景として、緩やかな回復を続けました。

一方、世界経済に目を向けますと、米国では、シェール革命等を背景とする製造業復活の動きが顕在化する中、回復基調が持続し、引き続き世界経済を牽引しました。欧州では、ロシア情勢やギリシャ問題の再燃など、先行きに不透明感が増す中で、景気は弱含みで推移しました。新興国においては、中国経済が減速基調を強める一方、インドでは、政権交代を機とする景気上昇が続きしました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、円安による競争力向上などを背景として、輸出取引が順調に推移しました。これに対し、輸入取引は、輸入価格の上昇の影響が徐々に顕在化する中で、取扱高が伸び悩みました。また三国間取引は、欧州やアジア域内が低調だったものの、北米を起点とする取扱高が堅調に推移したことから、全体としては前年並みを確保しました。一方、国内取引は、中部支店新設、神戸支店増強によるサービス提供力の向上を背景として、着実に拡大しました。輸出、輸入、三国間、国内を合算したベースでみると当社全体の取扱高は、順調に増加しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,745百万円（前年同期比9.2%増）となりました。また、利益面では、営業利益は565百万円（前年同期比28.7%増）、経常利益は569百万円（前年同期比58.8%増）となり、法人税等差引後の四半期純利益は377百万円（前年同期比68.3%増）を計上しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ176百万円増加（1.3%増）し、14,266百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ49百万円増加（1.3%増）し、3,833百万円となりました。売掛金が47百万円、その他の流動資産が91百万円減少したものの、現金及び預金が188百万円増加したことが主な要因です。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ127百万円増加（1.2%増）し、10,430百万円となりました。水島支店建設のための土地購入等により有形固定資産が131百万円増加したことが主な要因です。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ22百万円減少（0.7%減）し、3,194百万円となりました。短期借入金が176百万円、1年内返済予定の長期借入金が61百万円増加したものの、1年内償還予定の社債が50百万円、未払法人税等が172百万円減少したことが主な要因です。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ103百万円増加（1.9%増）し、5,500百万円となりました。社債が40百万円減少したものの、長期借入金が126百万円、リース債務が28百万円増加したことが主な要因です。

純資産は、前連結会計年度末に比べ95百万円増加（1.8%増）し、5,570百万円となりました。利益剰余金142百万円の増加が主な要因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における売上高、利益額は、年初以降のタンクコンテナの稼働率が当初の想定よりも高めに推移したことや、国内洗浄拠点の新設、拡張等を背景とした国内輸送の増加などにより、予想を上回る結果となりました。これを受けて、平成27年2月12日の決算短信で公表しました平成27年12月期第2四半期連結累計期間及び、平成27年12月期通期連結業績予想を、下表のとおり修正いたします。

平成27年12月期 第2四半期連結累計期間 業績予想数値の修正
(平成27年1月1日～平成27年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,423	969	856	561	128.50
今回修正予想 (B)	5,523	1,002	946	629	144.07
増減額 (B-A)	100	33	90	68	—
増減率 (%)	1.8	3.4	10.5	12.1	—
(ご参考) 前期実績 (平成26年12月期)	5,010	931	793	497	114.03

平成27年12月期 通期 業績予想数値の修正
(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	11,100	1,955	1,774	1,175	269.13
今回修正予想 (B)	11,200	1,990	1,877	1,245	285.17
増減額 (B-A)	100	35	103	70	—
増減率 (%)	0.9	1.8	5.8	6.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成26年12月期)	10,302	1,876	1,820	1,160	265.88

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,391,779	2,580,186
売掛金	1,033,737	986,280
その他	358,582	267,302
貸倒引当金	△858	△549
流動資産合計	3,783,240	3,833,219
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	688,157	665,220
タンクコンテナ(純額)	7,528,977	7,455,577
土地	1,568,801	1,855,685
その他(純額)	270,412	211,825
有形固定資産合計	10,056,348	10,188,308
無形固定資産	110,608	104,817
投資その他の資産	136,821	137,804
固定資産合計	10,303,777	10,430,931
繰延資産	2,750	2,000
資産合計	14,089,768	14,266,151
負債の部		
流動負債		
買掛金	715,430	674,906
短期借入金	90,000	266,000
1年内返済予定の長期借入金	1,395,763	1,457,440
1年内償還予定の社債	130,000	80,000
リース債務	180,630	188,765
未払法人税等	381,666	209,549
賞与引当金	22,883	35,847
その他	301,565	282,457
流動負債合計	3,217,940	3,194,965
固定負債		
社債	100,000	60,000
長期借入金	3,932,015	4,058,030
リース債務	1,111,846	1,140,508
退職給付に係る負債	73,607	75,589
その他	179,362	166,083
固定負債合計	5,396,831	5,500,211
負債合計	8,614,771	8,695,176

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	600,440	600,440
資本剰余金	526,599	526,599
利益剰余金	4,209,690	4,351,706
自己株式	△282	△282
株主資本合計	5,336,447	5,478,464
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△560	△590
為替換算調整勘定	139,110	93,101
その他の包括利益累計額合計	138,549	92,510
純資産合計	5,474,997	5,570,974
負債純資産合計	14,089,768	14,266,151

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)
売上高	2,514,327	2,745,026
売上原価	1,773,201	1,876,708
売上総利益	741,126	868,317
販売費及び一般管理費	301,737	302,840
営業利益	439,388	565,477
営業外収益		
受取利息	245	134
為替差益	—	43,616
受取家賃	1,171	1,247
受取保険金	1,851	2,071
受取補償金	102	59
その他	2,040	3,911
営業外収益合計	5,411	51,040
営業外費用		
支払利息	51,375	44,698
為替差損	17,916	—
その他	17,080	2,805
営業外費用合計	86,372	47,503
経常利益	358,428	569,014
特別利益		
固定資産売却益	13	—
特別利益合計	13	—
税金等調整前四半期純利益	358,442	569,014
法人税等	133,967	191,241
少数株主損益調整前四半期純利益	224,475	377,772
四半期純利益	224,475	377,772

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	224,475	377,772
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△85	△29
為替換算調整勘定	△14,951	△46,009
その他の包括利益合計	△15,037	△46,039
四半期包括利益	209,438	331,733
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	209,438	331,733
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。